

時間も場所も自分のペースで！
カスタマイズできる新しい公務員試験講座

EX STUDY ONLINE LECTURE AND e-LEARNING **公務員** 合格講座



マルチデバイス対応で
いつでもどこでも
パッと勉強！

2024年 合格コース受付中！

コース・カリキュラム

地方上級・国家一般職コース	裁判所職員コース
国税専門官コース	市役所コース
労働基準監督 A コース	個別カスタマイズコース



EX STUDY @390yxuje
LINE公式アカウント

気軽に受講相談もできる！

友だち
募集中!!

公務員
試験情報
お知らせ!

このQRコードから
今すぐ登録!



旬な情報を知りたい受験生のための公務員試験情報誌

公務員試験
NAVI

EX STUDY エクスタディ

Vol.05

TAKE FREE

一年後の自分は、きっとカッコイイ！

特集

2023年度試験 徹底分析!
寺本康之 / 畑中敦子 / 高橋義憲

コラム

自然科学LOVE

2023年度 特別区の自然科学から見る
受験生タイプ別自然科学の勉強の仕方

…柴崎直孝

受かる! 面接対策

公務員試験に最終合格する人の特徴

…吉田和敏

公務員 合格講座

- 地方上級・国家一般職コース
- 国税専門官コース
- 労働基準監督 A コース
- 裁判所職員コース
- 市役所コース
- 個別カスタマイズコース

2024年度合格コース受付中!!

● 受付期間：2023年2月15日～2024年6月30日

時間も場所も自分のペースで!
カスタマイズできる新しい公務員試験講座
面接・論文もとことんバックアップ!

エクスタディ
公式ホームページ
<https://ex-study.jp/>



VoL.05

特集	2023 年度試験 徹底分析!	
	法律・行政科目 / 寺本康之	4
	数的処理 / 畑中敦子	6
	経済系科目 / 高橋義憲	8
コラム	自然科学 LOVE 柴崎直孝	
	2023 年度 特別区の自然科学から見る 受験生タイプ別自然科学の勉強の仕方	10
コラム	受かる! 面接対策 吉田和敏	
	公務員試験に最終合格する人の特徴	11

数的処理の大定番! 畑中敦子のThe BESTシリーズ

大卒レベル数的処理のスタンダード

最新の情報と過去問を掲載! 大卒程度試験の完全対策本!



畑中敦子の数的処理ザ・ベストNEO 定価: 1,980円
畑中敦子の判断推理ザ・ベストNEO 定価: 1,980円
畑中敦子の資料解釈ザ・ベストNEO 定価: 1,540円

大卒レベル入門書

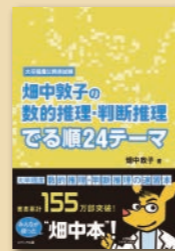
苦手なら、まずここから!



畑中敦子の数的推理・判断推理ザ・ベストBasic 定価: 1,760円

数的推理・判断推理の速習本

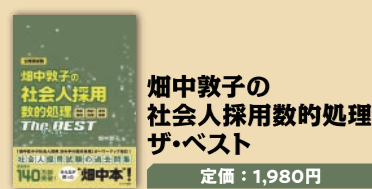
時間がない人や直前期の演習に最適!



畑中敦子の数的推理・判断推理 できる順24テーマ 定価: 1,540円

社会人採用試験の過去問集

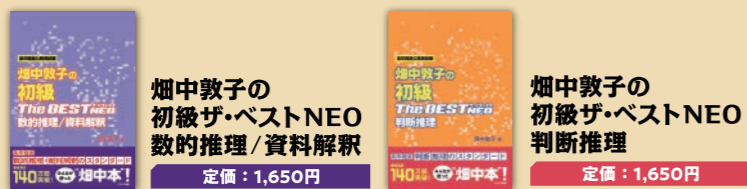
社会人採用試験受験生必携の1冊!



畑中敦子の社会人採用数的処理ザ・ベスト 定価: 1,980円

高卒レベル数的処理のスタンダード

高卒程度試験対策はもちろん、社会人試験対策にも!



畑中敦子の初級ザ・ベストNEO 数的推理/資料解釈 定価: 1,650円
畑中敦子の初級ザ・ベストNEO 判断推理 定価: 1,650円

みんなが使った
“畑中本”!



公務員試験

講義のように頭に残る寺本流解説

大人気! 寺本康之シリーズ

事例・判例で学べるので理解が深まり、試験で使える力がしっかり身につく!



寺本康之の憲法ザ・ベストハイパー 定価: 1,650円
寺本康之の行政法ザ・ベストハイパー 定価: 1,650円
寺本康之の民法Iザ・ベストハイパー[改訂版] 定価: 1,760円
寺本康之の民法IIザ・ベストハイパー[改訂版] 定価: 1,760円

小論文の大ベストセラー!

寺本康之の **2024 小論文バイブル**



今年の 新テーマはこの3つ!

- 選挙投票率
- シェアリングエコノミー
- 交通

定価: 1,760円
328ページ ■ A5判

チャンネル登録
お願いします!



みんなの
公務員試験
チャンネル

YouTube
絶賛配信中



2023年度試験 徹底分析!



今年4月～6月に行われた、2023（令和5）年度の主な試験について、教養（基礎能力）試験・専門試験の主要科目の出題内容をp.4以下で振り返ります。出題傾向・難易度や要注意テーマ、来年度以降の試験に向けた準備方法など、今後の試験対策に是非役立ててください。

まず、各試験の科目別出題数をまとめておきます。国家総合職・国家一般職・国家専門職の基礎能力試験については、人事院から発表されている2024年度からの出題数を掲載しています（変更の詳細については次ページ「国家総合職／一般職／専門職 基礎能力試験の見直しについて」参照）。

教養試験（基礎能力試験）2023（令和5）年度 科目別出題数

科目		試験	国家総合職	国家一般職	国家専門職	裁判所職員	東京都I類B	特別区I類*2		
知能分野	文章理解		10	10	10	10	8	9		
	判断推理		14	7	7	10	5	10		
	数的推理			4	4	6	7	5		
	資料解釈			3	3	1	4	4		
	(小計)		24	24	24	27	24	28		
知識分野	社会科学	政治	6*1	6*1	6*1	2	1	2		
		法律				2	1	1		
		経済				1	1	1		
		社会・時事				0	5	4		
	人文科学	日本史				1	1	1		
		世界史				1	1	1		
		地理				1	1	1		
		思想				1	0	1		
		その他				0	1	0		
		(小計)				6	6	6	13	16
	自然科学	物理				1	1	2		
		化学				1	1	2		
		生物				1	1	2		
		地学				1	1	2		
(小計)	6	6	6	13	16	12/20				
合計		30	30	30	40	40	40/48			

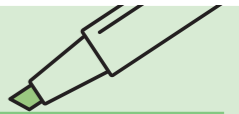
□（国家総合職・国家一般職・国家専門職）は、2024年度からの（変更後の）出題数。
 ※1 自然・人文・社会に関する時事、情報。
 ※2 知能分野は必須解答、知識分野は20問中12問を選択解答（合計で48問中40問選択解答）。

専門試験 2023（令和5）年度 科目別出題数

科目		試験	国家一般職*1	国税専門A	財務専門官	労働基準監督A	裁判所事務官 （総合職・一般職）	特別区I類
行政系科目	政治学		5	3	3			5
	行政学		5					5
	社会学		5	2	3	2		5
	労働経済・社会保障					5		
	国際関係		5					
	社会事情			1				
法律系科目	労働事情					5		
	憲法		5	3	6	4	7	5
	行政法		5	3	8	4		5
	民法		5+5	6	5	5	13	5+5
	刑法					3	10	
	労働法					7		
経済系科目	商法			2	1			
	ミクロ経済学		5	4	6	9	10	5
	マクロ経済学		5					5
	財政学			6	6			5
商学系科目	経済事情			2	2	4		
	会計学			8	6			
	経営学		5	6	6			5
その他			20	12	24			
合計			40/80	40/58	40/76	40/48	30/40	40/55

■は必須科目、□は選択科目。「40/80」は「80問中40問選択」の意。
 東京都I類B（行政）の専門試験は記述式。憲法、行政法、民法、経済学、財政学、政治学、行政学、社会学、会计学、経営学の10科目（10題）から3題選択解答。
 ※1 16科目・80問から8科目・40問を選択解答。

国家総合職／一般職／専門職 基礎能力試験の見直しについて



人事院より今年3月にリリースされた「2024年度の国家公務員採用試験における主な変更点について」において、基礎能力試験の出題見直しが発表されました。

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/nittei/nittei2024.html>



見直しのポイントは以下2点です。

- ①基礎能力試験の出題数を40題から30題に削減
- ②知識分野は時事問題を中心とし、普段から社会情勢等に関心を持っていれば対応できるような内容とする

変更後の30題の内訳は、p.2「教養試験（基礎能力試験）2023（令和5）年度 科目別出題数」にあるとおりです。従来よりも知能分野のウエートがさらに高まることから、取りこぼしのないような様々なパターンの問題の解法をしっかりと身につけておくことが求められます。

知識分野の6題については、人事院リリース中に掲載されている問題例も参考に、日頃から科学や文化も含めた時事ニュースに関心を向けるようにしましょう。



特集 2023年度試験 徹底分析! ①

法律・行政科目

寺本康之



埼玉県立春日部高等学校卒業、青山学院大学文学部フランス文学科卒業、青山学院大学大学院法学研究科中退。全国の学内講座で講師を務める。大学院生のころから講師を始め、現在は法律科目（憲法、民法、行政法など）や行政科目、社会科学、人文科学、小論文、面接指導など幅広く講義を担当している。

著書

・寺本康之の小論文バイブル（年度版）
・寺本康之の憲法ザ・ベストハイパー（いずれもエクシア出版） 他多数

難易度並～易しめが多いなか、国家一般職の民法I・IIは激ムズ!

今回は私が担当している法律科目（憲法・行政法・民法）と行政科目（政治学・行政学・社会学）について、2023年度試験の分析を行います。来年に向けて学習の参考にしてください。

1 国家一般職

憲法は満点を狙えたが、民法I・IIが激ムズ…

(1) 憲法 5問正解を狙えた科目

非常に簡単で満点を狙えます。人権から3問、統治から2問という構成でした。人権はNo.11で表現の自由が出題されましたが、基本的な判例知識を問うています。No.12は社会権の出題で、総合問題となっている点が特徴的です。No.13は財産権から出題されました。こちらも難易度は低め。誰でも知っている判例が問われています。統治はNo.14で国会からの出題となりました。単純知識を問うだけの4択組合せとなっているので、難易度はかなり低いです。最後のNo.15の内閣に関する問題も簡単ですね。

(2) 行政法 4問正解を狙えた科目

難易度は低めの印象です。行政法は、行政作用法から2問、行政救済法から3問という構成でした。No.16は行政基準という耳慣れない用語が使われているものの、聞いている知識は行政立法についてです。No.17は情報公開法からの出題となっています。典型テーマでしたが、難易度はやや高め。No.18は処分性からの出題でした。結論だけ覚えておけば解けるので、難易度は低いです。No.19は取消訴訟における仮の救済、すなわち執行停止に関する出題で受験生の多くが苦手にするテーマです。No.20は国家賠償法2条からの出題でした。問われている判例はどれも有名なものばかりなので、かなり簡単な問題でした。

(3) 民法I 3問取れば御の字

かなり難しかったと思います。民法Iは、総則から2問、

物権から1問、担保物権から2問という構成でした。例年通り、担保物権から2問出題されました。No.21は信義則と権利濫用の禁止についての出題であったため、さすがに驚きました。No.22は権利能力なき社団が出題されました。4択組合せの形式で、正答にたどり着くのは容易です。No.23は所有権からの出題でした。近時改正された部分を上手く避けて問題がつくられている点が特徴です。No.24は質権からの出題です。マイナー知識を問う肢が含まれているので、難易度はやや高めです。No.25は譲渡担保に関する知識が問われました。各肢の知識レベルが高いため、難問です。

(4) 民法II 3問取れば御の字

全体的に難しいです。民法IIは、債権総論から2問、債権各論から2問、親族・相続から1問という構成でした。No.26は保証からの出題でした。個人根保証契約というマイナー知識が問われていますね。No.27は弁済からの出題。一部難しい肢が含まれていますので難易度は高め。No.28は委任と寄託に関する知識が問われています。寄託は民法各論の中ではマイナーテーマであることから解きにくいですね。No.29は不当利得からの出題でした。4択組合せという形式を上手く使えば、正答は十分可能なので難易度は低めです。No.30は相続の分野から計算問題が出題されました。形式に慣れていない人は手も足も出ないでしょう。

(5) 政治学 4問正解を狙えた科目

全体の難易度は並です。No.1の政治思想やNo.2の政治体制、No.4の福祉国家からの出題は、幅広い知識が横断的に問われていますので難易度は高めです。No.3の選挙制度やNo.5の各国の政治制度は、教養試験でもおなじみのテーマです。

(6) 行政学 3問正解が関の山

昨年もそうでしたが、今年も難しい年だったといえます。まず、No.6の組織理論やNo.7の人的資源管理の理論はどちらかといえば経営学に近いので、行政学のテーマとしては難しい部類に入ります。また、No.8は一見、政策過程の理論に関

するものなのでラッキー問題か思いきや、耳慣れない学者ばかりが並んでいるので正答するのは難しい。No.9は情報化という目新しいテーマからの出題でした。

(7) 社会学 4問正解を目指すべき

難易度は並です。No.56（社会理論）やNo.60（社会調査）のテーマは苦手にする受験生が多いので、取れなかった人もいでしょう。No.57（ブルデューの学説）、No.58（マートンの逸脱行動）は、一人の学者に焦点を当てて知識を問う問題です。理論の核を押さえておけば正答にたどり着けます。No.59（自我や自己）も典型的な学者が並んでいるので、得点は可能ですね。

2 特別区I類

法律科目は例年通り、行政科目は大量得点可能!

(1) 憲法 5問正解が可能

全体的な難易度はやや易しめです。人権から2問、統治から3問という構成で出題されました。No.1のプライバシーの権利に関する出題は、肢3でGoogle訴訟が出題されました。No.2の人身の自由は条文ベースの知識がカギとなりました。No.3、4は国会からの出題。同じテーマから2問出題されることは稀なので少し驚いた受験生もいたようです。No.5（裁判の公開）はややマイナーテーマですが、正答は容易です。

(2) 行政法 5問正解をすべき

簡単な年でした。行政作用法から2問、行政救済法から3問出題されています。No.6の行政計画やNo.8の情報公開法は、準備していた人が多かったようです。No.7は行政行為の効力を問う問題で、定義をしっかり覚えておけば対応可能です。No.9の行政不服審査法は、マニアックな肢もありますが、正答には絡まないのでもそこまで難しくありません。No.10（国家賠償法）も見たことのある判例ばかりが並んでいるので簡単です。行政事件訴訟法からの出題がなかった点は意外でした。

(3) 民法I 4問正解可能

難易度は並です。総則から2問、物権から2問、担保物権から1問という構成でした。No.11は権利能力なき社団からの出題でしたが、憲法の知識があれば正答可能です。No.12は取得時効からの出題で、条文知識を問うものでした。No.13は即時取得という典型テーマ。これを正解できないとかなりヤバいです。No.14は意外で、所有権からの出題でした。今年はお出ないと踏んでいたと思うので、不意打ち感が否めません。No.15は根抵当権の知識が問われていますが、比較的簡単な印象です。

(4) 民法II 3問取れば及第点

難易度はやや難です。債権総論から2問、債権各論から2問、親族・相続から1問の出題でした。No.16の弁済に関する問題は条文知識がわかれば答えが出ますが、一部難しい判例も問われています。No.17（詐害行為取消権）は、出題されることを予想していた人が多かったようです。No.18は贈与からの出題でした。特別区ではたまに顔を出すテーマなのですが、対策していなかった人もいられるかもしれません。No.19は契約の解除からの出題です。条文をしっかりと押さえていた人は容易に得点できたはずですが、No.20（親権）は難しい…。マイナーテーマなので、解けなくても仕方ありませんね。

(5) 政治学 4問正解したい

全体的な難易度は低めです。No.41はウェーバーの支配の3類型からの出題で基本事項を問う問題です。No.42（議会の類型）やNo.43（政党）は典型テーマからの出題ですので、ぜひ得点したいところです。No.44の近代の西洋政治思想は、有名人物の理論との結びつきを問う基本問題でした。

(6) 行政学 4問は確実に取れる

難易度はNo.50以外は非常に低いです。No.46はストリート・レベルの行政職員に関する出題で、ラッキー問題です。No.47（能率概念）も穴埋め形式でかなり易しい問題といえるでしょう。続くNo.48（行政統制）、49（アメリカ行政学）も超メジャーテーマです。このあたりで失点することは許されません。ただ、No.50だけは広域行政に関する出題で、地方自治法の知識を要する難しい問題でした。

(7) 社会学 4問は確実にゲット

No.53以外は非常に難易度が低いです。出題テーマもNo.51の家族、No.54の自殺論は頻出です。また、No.52はホーソン実験に関する正誤でしたが、これは行政学や経営学でも出題されるので、社会学を学習していない人でも得点可能です。

3 東京都I類B

政治学、社会学はハズレ年。それ以外は予想の範囲内

東京都I類Bの専門試験は、専門記述という形式で出題されます。任意に10科目中3科目を選んで記述するという感じなので、あらかじめテーマを予想しておき、当たったものを書くのが普通です。

(1) 憲法 ドンピシャ

4年度が人権からの出題だったので、5年度は統治からの出題を見込んでいました。実際、国政調査権から出題されたので予想通りです。

(2) 行政法 ドンピシャ

国家賠償法2条からの出題でしたが、「出るぞ、出るぞ」と毎年のように言われ続けてきたテーマなので、今年は当たり年です。

(3) 民法 予想の範囲内

直近で、出題テーマが物権→債権総論→総則ときいていたので、5年度は債権各論からの出題を見込んでいました。実際は表見代理からの出題となりましたが、用意していた受験生が多かったようです。

(4) 政治学 予想の範囲外

自由民主主義体制、全体主義体制及び権威主義体制について説明する問題でしたが、正直、誰も用意していなかったテーマでしょう。

(5) 行政学 ドンピシャ

行政統制について、ギルバートのマトリックスを踏まえて書かせる問題でした。これも予想通りでしたので、多くの受験生が選択していました。

(6) 社会学 予想の範囲外

史的唯物論に基づく社会変動を問う問題でしたが、正直誰も用意していなかったテーマです。ほとんど人は選択していませんでした。

特集 2023年度試験 徹底分析! ②

数的処理

畑中敦子



1994年より大手予備校にて公務員試験対策の数的処理の講義を担当。独自の解法講義で人気を博し、看板講師として活躍する。
2008年に独立し、執筆活動や大学講義を行い、著書累計は160万部を超える。
2014年に(株)エクシア出版を設立、現在、代表として出版活動を行っている。

著書
・畑中敦子の数的推理 The BEST
・畑中敦子の判断推理 The BEST 他多数

全体的に例年並みか易化傾向!

1 国家総合職・専門職・一般職

全体的に**易化傾向**にあり、3試験とも昨年に比べて難易度が下がった印象です。

特に、総合職は、やや面倒な問題が3~4問あったものの、一般職レベルの問題が多く、**ここ数年で最も易しい**と言っていいでしょう。また、専門職や一般職も、以前のような面倒な問題がほとんどなく、解きやすい問題が多かったと思います。

科目別に見ると、**判断推理**は、3試験とも**最初は「論理」の問題**で、いずれも少し変わってはいますが難しくはありません。また、3試験全てで**「操作手順」の問題**が出題されており(総合職は数的推理で出題)、それぞれ異なるタイプでしたが、一般職で出題された駒を操作する問題は少し厄介だったかと思います。その他には、「対応関係」「順序関係」などの類出分野の問題が多く、一見面倒な問題が多いですが、簡単な問題もけっこうありました。

空間把握では、特に変わった問題も難問もなく、総合職の「折り紙」や一般職の「回転体」などかなり易しい問題も目立ちました。

数的推理では、「整数」関係の出題が多く、他にも「比と割合」「確率」「速さ」「図形の計量」などの**類出分野がほとんど**でした。総合職と専門職では、けっこう面倒な問題と極端に易しい問題が混在し、**難易度に幅**がありましたが、一般職では標準的な問題ばかりで、反復試行や不定方程式の**典型的な問題**も出題されていました。また、3試験全てで、プログラミングやフローチャートなど**情報処理関連の問題**が出題されており(専門職は判断推理で出題)、新しい傾向と言えるでしょう。この分野の問題は、国家の高卒程度では数年前から出題がありますので、今後、**大卒程度でも出題が増える**と思われる。

資料解釈は、**形式、難易度とも例年並み**で、さほど計算が面倒な問題もなかったと思います。

2 裁判所職員総合職・一般職

ここ数年、**易化傾向**にあります。今年も**その傾向通りの難易度**でした。

判断推理の**最初の問題は「論理」**であることが多く、ここ数年は易しい問題が多いですが、今年も論理式で普通に解ける問題でした。その他には「対応関係」「真偽」「数量条件の推理」などで、少々面倒な問題もありますが、これも例年通りです。ただ、No.13で出題された「整数」のような問題はかなりの難問でした。

空間把握では、**2年連続で「サイコロ」**の問題が出題されており、昨年はやや面倒な問題でしたが、今年は標準的な難易度でした。その他には「正多面体」「パズル」と、なぜか「順序関係」の出題がありました。

数的推理は、ここ数年、大変易しい問題が多かったのですが、今年も**例年に増して易化**しており、きちんと勉強していれば**1~2分で解ける問題ばかり**でした。ただ、「通過算」では「差と和の比の関係」、「場合の数」では「同じものを含む順列の公式」、「図形の計量」では「角の二等分線の定理」など、**ややマイナーな公式や法則**を知っている必要があり、勉強しているかどうかで差が付いたかと思われます。

資料解釈は、例年通り、表の問題1題で、多少の暗算が必要ですが、極めて基本的な問題でした。

3 東京都I類A・B

例年、判断推理、数的推理、資料解釈、空間把握が各4問(「新方式」「技術」を除く)の出題でしたが、今年もI類Bでは、

数的推理が5問で空間把握が3問の出題でした。今後もこの出題数が継続されるかはわかりませんが、元々、空間把握で「図形の計量」(本来は数的推理の問題)がけっこう出題されていましたので、特に意識するような変化ではありません。

科目別に見ると、**判断推理**では、例年通り、「集合算」「確率」が定位置で出題され、I類Bでは、「確率」がさらに1問出題されていました。その他では、I類Bで「対応関係」、I類Aで「順序関係」「試合」が出題されましたが、いずれも基本的な問題で、**難易度も例年並み**でした。

数的推理では、I類Bで「**図形の計量**」が2問出題され、これと「N進法」の問題は例年並みの難易度でしたが、その他の2問「不等式」「比と割合」はかなり易しい問題で、総合すると、**例年より易化**しているといえます。また、I類Aでも、「速さ」の問題はかなり簡単でしたが、「演算」が割と難問で、総合すると**例年並み**かと思われます。

資料解釈は、I類A、Bとも、毎年同じ形のグラフが出題され、今年も同様でした。内容、難易度共に、例年通りです。

空間把握では、**最後はいつも「軌跡」の問題**で、I類Bでは「長さ」、Aでは「面積」を求めさせる計量問題でした。また、I類Aでは、その他に「図形の計量」が2問出題され、**計量問題中心の出題**となりました。東京都は全体的に**過去問の焼き直しが多く出題**されていますが、特に空間把握でその傾向が強く、今年の問題もほとんどがそうでした。

4 特別区I類

例年通りの出題数で、**判断推理は難化、数的推理は易化**しており、総合すると例年並みの難易度といえます。

判断推理は、例年、1問目は「試合」、2問目は「暗号」で今年もその通りの出題でした。「試合」は2年連続「トーナメント戦」でしたが、今年はやや面倒な問題だったかと思います。また、「**暗号**」は**難問奇問**が出題されることで有名で、今年もかなりの難問でした。ただ、きちんと解けなくても正解を選べる問題でしたので、正解した方は多かったようです。

数的推理では、「図形の計量」「速さ」「確率」など、類出分

野を中心に**出題**されており、いずれも比較的易しく、また、**過去問の焼き直し**が多く出題されました。

資料解釈は、ここ数年、出題される表やグラフの形が決まりつつあり、今年もその通りの出題となりました。例年最後に出題される**「円グラフ」の問題は難問**であることが多く、今年も結構面倒な問題でした。

空間把握は、最後の問題は**例年通り「軌跡」の問題**で、今年も「長さ」を求めるタイプでしたが、かなり面倒な問題でした。その他には、「サイコロ」「折り紙」などの基本的な問題で、特に「折り紙」の問題はかなり易しく、**難易度の差が大きかった**といえます。

5 地方上級〈全国型〉

判断推理は例年通り5問の出題で、最初の問題は、ここ数年、「**論理**」と「**集合算**」が**交互に出題**されており、今年も「論理」の問題でした。地方上級の「論理」は簡単なのですが少し考えさせる問題が多く、今年もその傾向がありました。その他には、「対応関係」「位置関係」など、割と**一般的な問題**が中心で、難易度も例年並みでした。

空間把握は例年4問の出題ですが、**今年は5問**となり、「パズル」「展開図」「立体の切断」などの出題がありました。この分野も、やや**変わったタイプの問題**が多く、要領よく解けるかがポイントとなります。

数的推理は例年7問の出題で、最初の問題は例年「図形の計量」でしたが、今年はそのポジションに空間把握が出題され、**実質6問の出題**となりました。例年1~2問出題されていた「**整数**」の出題が**今年はない**ので特徴ですが、「不等式」や「覆面算」は「整数」の問題と似た感じでしたので、大きな変化ではありません。その他にほぼ毎年出題されている「**比と割合**」と「**速さ**」は**例年通り出題**があり、いずれも大変易しい問題でした。

資料解釈は、例年通り単純なグラフの問題で、今年も例年に比べて簡単な内容でした。

大卒程度数的処理のスタンダード

問題数も網羅性もバツグン! 大卒程度試験の完全対策本!



畑中敦子の
数的推理
ザ・ベスト
NEO

定価: 1,980円



畑中敦子の
判断推理
ザ・ベスト
NEO

定価: 1,980円



畑中敦子の
資料解釈
ザ・ベスト
NEO

定価: 1,540円

数学が苦手な人にもわかりやすい解説で、**数的推理**を得意科目に!!

最新の過去問や厳選された良問で**判断推理**を着実にマスター!!

早く解くためのテクニックが満載! 易しい問題からレベルアップ!!

特集 2023年度試験 徹底分析! ③

経済系科目

高橋義憲



千葉商科大学政策情報学部非常勤講師、公務員試験予備校講師。資格試験予備校、金融機関、マスコミ業界を“講師”として渡り歩き、2013年に独立。公務員試験や各種資格試験の受験指導のほか、全国の企業や大学などで、日本経済新聞の読み方、企業情報の採り方、景気指標の見方などの指導も行っている。

著書 ・ マップでわかる経済学 マクロ編
・ マップでわかる経済学 ミクロ編 (いずれもエクシア出版)

アウトプット中心の学習を心掛け、広く・浅く

皆さんこんにちは。本稿では、2023年度の経済系科目の出題傾向を振り返り、来年度の試験に向けてどのような対策を講じれば良いか述べておきたいと思います。まずは、試験種ごとに簡単に振り返っておきましょう。

1 国家一般職

ミクロ経済学は、**易しい内容**でした。私がシュタツケルベルク・モデル (No.33) とゲーム理論 (No.35) を的中させることができたので、不確実性の経済学 (No.34) まで学習の手が届いていた方は、全問正解できたでしょう。No.31の需要の所得弾力性については単なる知識モノで、計算問題に見えてしまった方はちょっと反省したほうが良いかもしれません。いずれにしても、広く・浅く学習してきた方は報われた内容であったと思います。一方、**マクロ経済学**に関しては、**多くの方が難しいと感じたのではない**でしょうか。特に、45°線分析 (No.36) と経済成長理論 (No.39) でしょう。これらは一般的な過去問集には載っていませんから、得点できなくても気にする必要はありません (難しいと感じたらマクロを選択しなければ良いだけの話ですが...)。ただ、No.36については、時間をかけて、問題文の指示なりに解いていけば、十分正答にたどり着けるはず。一方、IS-LM分析 (No.37) の「D」の内容が判断できなかった方は、ちょっと反省していただきたいです。IS曲線は、縦軸の利子率を一定として乗数効果分だけシフトします。租税乗数よりも政府支出乗数のほうが大きくなりますから、均衡予算であってもIS曲線は必ず右方にシフトしますよね。財政学・経済事情については、1問目の最適労働供給 (No.41) と世界経済事情 (No.45) が難しく感じたのではないのでしょうか。比較的肢は切りやすいものの、ロシア・ウクライナを正面から出してくると思いませんでした。**この2問以外は、とても基本的**です。No.45がうまくいけば、5問中4問は取れる内容でしょう。

ここ最近の出題傾向で言うと、どの科目も、**それなりに努力すれば4問は得点できる内容**です。経済系の勉強は、**やっておいて損はない**です。

2 国家専門職 (国税・財務・労基)

経済系の問題数が最も多い労働基準監督官試験を前提とします。今年度の試験問題は、計算問題を中心としながらも、知識モノ、グラフの読み取り問題もあり、全体的にバランスの良い出題内容でした。難易度についても、**基本的・標準的なレベルで、1年間の受験生の努力を裏切らない、大変真つ当な試験内容**であったと思います。ミクロ経済学は**計算問題が中心**で、人によっては労働供給の計算 (No.30) が価格規制の計算 (No.32) で手が止まったかもしれません。しかし、前者については計算テクニックを知っていれば、30秒以内に暗算で答えを得ることができますし、後者については、グラフを描きながら考えることができれば、あとは中学校レベルの面積を求める計算力があれば得点することができます。一方、**マクロ経済学**も計算問題が中心でしたが、出題内容は、国民経済計算 (SNA)、45°線分析、IS-LM分析、AD-AS分析、国際マクロ経済学と**多岐にわたり、大変バランスの良い出題内容**でした。難易度についても基本的・標準的なレベルです。ただ、「学習がIS-LM分析までで息切れた」というありがちな受験生は、AD-AS分析 (No.36) と国際マクロ経済学 (No.37) は難しく感じたかもしれませんね。最後に、**財政学・経済事情**ですが、経済財政白書からの実質GDPの動向を中心とした**基本的・標準的な出題内容**です。ただ、No.40において、各国の消費者物価上昇率の動向が問われた点や、通貨リアルも含めたブラジルの経済動向については、押さえていない受験生が大半であったろうと思います。この問題については、得点できなかったとしても気にする必要はないでしょう。

2024年度に向けての学習は、**計算問題中心として広く・浅く**

く学習しましょう。**基本的な公務員試験対策を行っていけば、報われる試験傾向**だと言えます。

3 特別区I類

今年度も例年通り、ミクロ (5問)、マクロ (5問)、財政学 (5問) とともに、基本的な問題ばかりでした。さらに今年度は、例年、各科目に必ず1問入れてくる“得点させない問題” (= 難しい問題) も出題されておらず、市販されている問題集を使って基本・標準的な問題を繰り返し演習していた受験生は、満点を取ることができたのではないのでしょうか。逆に言えば、経済系の科目を「捨て科目」として学習しなかった方は、今年度もかなり損をしたと言えると思います。

2024年度に向けて、経済系科目の留意点を述べておこうと思います。全体的には、オーソドックスな対策で十分であろうと思います。ただし、**ミクロ経済学**に関しては、今年度は5問中4問が計算問題でした。中でも、独占企業の価格差別 (No.23)、共同利潤最大化 (No.25) は、計算問題対策を避けて通ってきた受験生にとっては、若干辛く感じた問題であったろうと思います。2024年度に向けて学習を開始する受験生は、**学習開始序盤に、ミクロ経済学の学習に十分時間をかけて計算慣れしておくことが必要**であると思います。一方、**マクロ経済学**は、今年度は知識モノ2問、計算問題3問という構成で、バランスの取れた出題でした。よって、2024年度に向けては、**理論と計算のバランスを意識した学習**を心がけましょう。最後に、**財政学**に関しては、今年度は、制度2問、理論3問のバランスの取れた構成で、基本的な知識を問う問題ばかりでした。ただ、一部に経済史の知識が必要となる問題が出題されています (No.31)。2024年度に受験予定の方は、**直前期に『経済史・経済事情』の学習にもしっかり取り組むように**してください。

4 東京都I類B

今年度の**経済学**は「**ディマンドプル・インフレーションとコストプッシュ・インフレーション (AD-AS分析)**」、**財政学**は「**予算原則**」でした。2問とも、解答を避けた方が多かったのではないのでしょうか。まず、「ディマンドプル・インフレーションとコストプッシュ・インフレーション」については、平成に入ってから出題の履歴はなく、東京都では初めての出題

です (昭和の時代には出された記憶があります...)。ただ、この論点は、かつて特別区で記述試験が課されていた時代に過去に3回出題されている、予備校講師の間では典型論点の一つです。書くべき内容については予備校の講義や私の講義でも紹介していますので、その講義内容を覚えていた方、あるいは、特別区の過去問の解答例をテキスト等で見たことがある方だけが選択したというのが実情でしょう。一方、「予算原則」ですが、こちらの問題は2014 (平成26) 年度に類題が出題されています。今年度は「完全性の原則」、「単一性の原則」、「明瞭性の原則」が問われましたが、2014年度は、「完全性の原則」、「単一性の原則」、「限定性の原則」が問われています。択一式試験対策の観点で言うと、この論点は、特別区でのみ出題される特別区固有の論点です。しかし、東京都でもこれで2回目の出題ですから、今後は一通り見ておくべきかもしれません。あと5年は出題されることはないと思いますが、

2024年度に向けては、まず併願も考える必要があるかと思えますので、**択一式試験対策を中心として基本論点を中心に勉強を進めればOK**です。**書く練習は、年明けからで十分**だろうと思います。

[2024年度に向けて]

どの試験種も、経済系科目について特別な対策は不要でしょう。市販されている公務員試験向けの問題集から基本・標準的な問題をピックアップし、特に計算問題を繰り返し解いて解法パターンを身に付ける、といったオーソドックスな学習でOKです。ただし、以下の点を留意してください。

①インプットに時間をかけ過ぎないこと

インプットに時間をかけすぎず、アウトプットがよい加減な学生が多く見受けられます。「問題を解くための学習である」とさわやかに割り切って、アウトプット中心の学習を心掛けてください。“体に覚えさせる”感覚で問題演習に取り組みましょう。

②3日に1問程度、難しめの問題にトライする

3日に1問程度で結構なので、難易度の高い問題にトライしてみてください。試験会場で未知の問題に直面したときに、“答えをひねり出す”練習をするのです。問題数を欲張る必要も、無理に解法を覚える必要もありません。語弊があるかもしれませんが、“テキトーに”やってみていただきたいのです。これを心掛けていると、他の受験生よりも頭一つ抜き出ることができると思います。

高橋義憲のマップでわかる経済学

ミクロ編

マクロ編

図解でわかりやすい!

定価: 1,980円 (税込)

好評発売中!



自然科学 LOVE

2023年度 特別区の自然科学から見る 受験生タイプ別自然科学の勉強の仕方

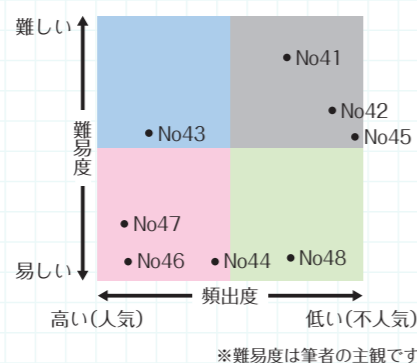
公務員試験（教養試験）は満点が取れない試験だと言われており、一般的に教養試験は60%の正答率が合格ラインだと言われてます（試験種や年度によって違いがあります。あくまで目安として捉えてください）。理由はいろいろありますが大きく2つ挙げると、1つは範囲が明示されていないため、見たことがないような問題が一部出題されること。もう1つは40～50問の問題には難易度に波があり、一部難問が出題されるからです（例えば高卒程度の試験なのに総合職レベルの問題が2～3問出題される）。これは皆さんが得意にしている科目についてもいえることで、自信を持っている科目が当日難しすぎて解けなかった…なんてことはよくある話です。

そういったリスクを回避するために自然科学はあります。また、受験生によっては数的処理が苦手な見込みから自然科学でカバーするしかないといったケースもあり得るかもしれません。リスク管理のため、戦略のため、理由は人によってそれぞれですが少なからず自然科学は勉強することになります。今回は、実際に特別区2023年度の自然科学を問題別に難易度、頻出度で見えていきます。右上の図は縦軸に難易度、横軸に頻出度を取ったグラフです。

- ・左下の領域…簡単かつ高頻度。みんなに勉強してほしい。
- ・左上の領域…人気分野だけどちょっと難しい。初学者には難しいからおススメしないけど、勉強している人であればやしてほしい。
- ・右下の領域…簡単だけど頻出ではない。数的処理が苦手な人でカバーしたい受験生は勉強すべき。
- ・右上の領域…難問かつ不人気な単元。捨てたほうが良い。

このような感じで見ていただければと思います。

科目	No.	内容
物理	41	跳ね返り係数
	42	内部抵抗
化学	43	周期表
	44	炎色反応
生物	45	生態系
	46	ヒトの脳
地学	47	太陽系の惑星
	48	地層



【総評】

- ・No.44、46、47は簡単で、ちょっと勉強するだけで確実に加点できる問題である。
- ・物理は2問とも難しかったが、毎年物理が難しいというわけではなく、年度によっては物理がすごく簡単なときもある。

【物理】

総評でも触れましたが、この年は難しかったので自然科学の初学者が正解するのは難しかったと思います。そういう意味では物理を捨てた受験生にとってはラッキーだったかもしれません。

【化学】

No.43の周期表は人気分野なので正解できた受験生は多いと思います。とはいえ、少し知識を深掘りしているので付け焼刃の知識では難しかったかもしれません。

No.44の炎色反応は金属を熱したときに発する色を暗記すればいいだけなので簡単です。そこまで頻出ではありませんが、有名な語呂合わせもあり簡単なので覚えておきたいです。

【生物】

No.45の「ハーディ・ワインベルグの法則」は公務員試験でめったに出ません（私は初めて見ました）。生物は範囲が広くこの問題のようなマニアックな問題が出題されやすい傾向があります。生物を勉強する受験生は、今回のような問題が出題されるリスクを覚悟しておきましょう。

一方、No.46は簡単です。人気分野の上に暗記だけで対応できるので勉強すれば確実に得点できます。

【地学】

No.47は頻出の上、難易度も簡単なのでぜひ正解したい問題です。特に地学は生物と違い範囲が狭いので勉強したところが出題される可能性が高いです。同じ出題数なら生物より地学を勉強したほうが、コスパが良いです。その中でも太陽系の惑星は人気分野なので積極的に勉強しましょう。

No.48の地層は簡単ですが頻出分野ではないので、勉強するか迷うところです。数的処理など知能分野で点が取れず、知識分野でカバーしないといけない受験生は勉強したほうがいいでしょう。

以上になります。受験生タイプ別によって勉強する範囲を変えて戦略的に勉強してくださいね。



柴崎直孝

2004年より大手予備校にて公務員試験対策の講義（数的処理・自然科学）を担当。受験生目線に立った「誰でも使える解法」と「現実的な戦略」を熱血指導で分かりやすく教える人気を博す。2013年より関東学園大学の専任講師に着任、2018年より准教授。

受かる！面接対策

公務員試験に最終合格する人の特徴

今後の伸びしろが期待される新卒の受験生を採用する場合、人事担当者はみんな口を揃えて欲しい人材として、「元気な人」「部下と一緒に働きたいと思える人」を挙げます。公務員の人事担当者だけでなく、民間の方も同じようなことを言うのですが、この言葉だけでは、具体的にどのような人物を指しているかわからないのではないのでしょうか。そこで、今回は公務員試験に最終合格するため、面接官があなたと一緒に働きたいと思わせるために意識すべきことを解説します。

公務員試験の面接は、 まず「内面」を重視する

面接で高評価を勝ち取るうえで、あなたがすべきことは、しっかりと内面を持つ人材であるとアピールすることです。ここで言う内面とは、人として魅力的に感じる要素を指します。例えば、相手にとって心地よいと感じるコミュニケーションができること、集団の中で人と協業できる協調性が備わっていること、周りの人の士気を高める配慮ができること、思いやり、気遣いの心が備わっていることを指します。

入室時から元気よくハキハキと受け答えする姿勢が備わっていると、それだけで高評価に結びつきます。また、様々な質問に対して、自信を持って受け答えする態度が備わっていると、どのような状況に置かれても慌てず対処するコミュニケーション力が身に付いている人材だと聞き手は考えます。このように、内面は第一印象を決定づける重要な要素となります。

内面で高評価を得るには、墓穴を掘らないことも重要です。例えば、言葉遣いに気をつける必要があります。よく学生の回答でありがちな悪い例が「キレやすい上司がいた」「周りのメンバーの能力が低かった」のような極端な表現です。面接官は、こういった言葉遣いから、あなたの内面を評価します。もし、汚い言葉遣いや、独断的な表現を多用する場合、どれだけ論理的思考力に優れていても、一緒に働きたくないと思ってしまいます。学生は特定分野で即戦力が求められているわけではないので、協調性があって、若く伸びしろがある人間だと判断されないと合格を勝ち取ることは難しいです。面接における悪い癖は、自分だけで全て洗い出すことが難しいので、友

人やキャリアセンターの方などに模擬面接をお願いして客観的に評価してもらいましょう。

次に重視すべきは実務能力

公務員に求められる実務能力は、ずばり「対応力」だと考えます。ある政令指定都市の人事担当者と話した際も、同じ能力を重視しているとのことでした。公務員は事業を企画する場面も多いのですが、企画はある程度勉強すると、誰でも説得力あるものが作れたりします。何よりも大変なことは、自分の考えを周りの関係者に伝えて、協力・同意を得て事業を推進することです。

例えば、企画を実行する際、上司にどれだけ費用対効果があるか根拠をもって説明する必要があります。上司から反対意見があれば、それを踏まえて改善した案を提示し、改めて自分の考えを伝えたいといけません。組織内の調整が終われば、次は住民や事業者など外部の方々と交渉を行います。ここでも対応力（特に交渉力）が必要です。

私の実体験ですが、空き家の調査を地域住民に依頼する際、交渉の仕方次第で結果が変わりました。市が「空き家調査をしたいからお願いします」と伝えた場合、「税金を払っている私たちがなんで協力しないといけなんだ！」と反対に遭うことがありました。そこで、交渉する際、「空き家の問題が深刻化しており、あなたの地域の景観や、資産価値を守るために、地域のことをよく知るあなたの方の協力が欠かせない」と、地域住民にとってメリットがあることを伝えたいと伝えて、そこまで苦勞する調査ではないことを伝え納得させることを心がけておりました。このように、自分の視点だけでなく、相手の立場を踏まえ、協力してい

ただけるように配慮して、交渉を進める力が公務員には必要です。

面接では、こういった場面を乗り越えていく力があることをアピールしないとダメです。学生の場合、アルバイトやゼミ活動、サークル活動なんでも構いません。自分一人で行った勉強エピソードよりも、周りの学生や先生、職場の人と協業して何かを成し遂げたエピソードのほうが、これまで挙げた対応力を発揮したエピソードとして捉えられるので、評価されます。その点を踏まえて、自分は何をしてきたのか自己分析してください。

面接官に「欲しい人材」と思わせる、「受かる」ための究極の戦略を解き明かす一冊！

吉田メソッド 満載！

公務員試験 受かる面接 落ちる面接

公務員試験 受かる面接 落ちる面接

定価 1,540円(税込)



吉田和敏

公務員試験対策指導塾「松村塾」代表。能美市役所にて5年間、企業誘致・人口減少対策などの施策推進に尽力する。市役所を退職後、松村塾を開業。公務員時代の経験を活かし、わかりやすい指導を徹底することで、県庁社会人枠などの難関試験で大勢の合格者を輩出する。

EX STUDY 公務員 合格講座

エクスタディが選ばれる3つの理由

理由01 スマホでも超快適な学習環境!

PC、タブレット、スマホなどで共通のコンテンツを利用でき、使う端末用に最適化されるレスポンスデザインにより、見やすい画面で学習できます!

講義画面とレジュメを自由に切り替えながら受講できる!

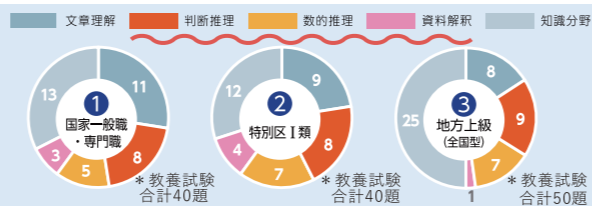
スマホ1台あれば、数百時間の講義とレジュメがいつも一緒! 教材を持ち歩いていなくても、どこでもすぐに受講を始められます。スマホ画面でもレジュメが見やすいように、講義画面とレジュメ画面を自由に切り替え可能。移動時間やスキマ時間もムダなく使って効率的に勉強しましょう!



理由02 数的処理がスゴイ!

ウェイトが高い! 数的処理の得点が教養試験攻略のカギ!

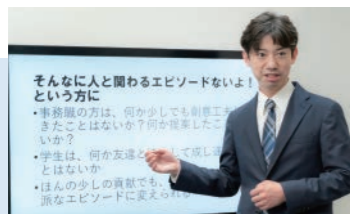
他の予備校などの標準的な講座の1.5倍の講義数! 「算数・数学の基礎」から始め、合格レベルまでしっかり身につく、本当に「スゴイ」講義!



理由03 論文・面接指導がスゴイ!

論文対策は『小論文バイブル』の著者の寺本康之講師! 独自の添削指導システムでライバルに差をつける!

ベストセラー『小論文バイブル』の著者の寺本康之講師が厳選した予想テーマで答案練習。書き方のノウハウをきちんと学んで答案練習をすることで、ムダなく合格答案に到達する!



面接対策は松村塾代表の吉田和敏講師! 独自のメソッドでのPRポイントを引き出す!

入塾困難で話題の松村塾代表吉田和敏講師による面接指導がEX-STUDYで特別に実現! 1対1のカウンセリングでPRポイントを引き出し、模擬面接で合格を実感する!



公務員試験参考書を多数出版してきたエクシア出版だから実現できた

圧倒的なわかりやすさで差をつける レジェンド講師たちのスーパー講義

全国の学内講座で大人気!

寺本康之講師

担当科目: 憲法・民法I・II / 行政法 / 政治学 / 行政学 / 社会学 / 人文科学 / 時事 / 論文対策

「ザ・ベスト」シリーズでお馴染み!

畑中敦子講師

担当科目: 数的推理

難解な経済科目を易しく解説!

高橋義憲講師

担当科目: ミクロ経済学 / マクロ経済学 / 財政学 / 経済事情・経済史 / 会計学

受験生目線に立ったアツい講義が人気!

柴崎直孝講師

担当科目: 算数・数学の基礎 / 判断推理 / 資料解釈 / 自然科学

入塾困難の松村塾代表が面接指導!

吉田和敏講師

担当科目: 面接対策

多くの受験生が支持するわかりやすい講義!

島本昌和講師

担当科目: 国際関係 / 社会科学 / 時事

2024年度合格コース受付中!

<https://ex-study.jp/>



エクスタディのコースラインナップ



地方上級・国家一般職コース

地方上級、国家一般職(事務系・行政系)の教養試験・専門試験・論文試験・面接試験の対策ができるコース。多様な併願パターンに対応可能!



国税専門官コース

国税専門A(法文系)の教養試験・専門試験・面接試験の対策ができるコース。国税専門官の出題科目を網羅して学習したい方におススメ。



労働基準監督Aコース

労働基準監督Aの教養試験・専門試験・面接試験の対策ができるコース。労働基準監督Aの出題科目を網羅して学習したい方におススメ。



裁判所職員コース

裁判所職員の教養試験・専門試験・論文試験・面接試験の対策ができるコース。裁判所職員の出題科目を網羅して学習したい方におススメ。



市役所コース

市役所上級の教養試験(Standardタイプ・Logicalタイプ)・論文試験・面接試験の対策ができるコース。国立大学法人等職員の教養試験等の対策としても利用可。



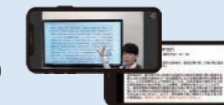
個別カスタマイズコース

学習時間、併願状況、得意・不得意などの事情を考慮して、各コースをベースに、科目の追加や削除などで最適なコースにカスタマイズできます。

多彩なコンテンツで効率的学習を後押し!

■学びやすさにこだわった動画講義

スマホ画面でもレジュメが見やすいように、講義画面とレジュメ画面を自由に切替可能。教材を持ち歩かなくても、移動時間やスキマ時間もムダなく利用! 0.5倍 ~ 2.0倍の速度調整機能で、自分に合った速度を選択!



■学習効率を高める充実の教材

定評ある書籍をテキストに使用。また、主要科目のレジュメは冊子版で送付。(使用書籍・レジュメ冊子の代金は受講料に含まれます)



■手軽にチェックできるテスト問題

一問一答(Ox)形式など、短時間でサクサク取り組めるテストで手軽に知識の確認!モチベ低下時の気分転換にも役立つ!



学習履歴から間違えやすい問題を再確認するなど便利な使い方いろいろ!



■自分のタイミングで提出できる添削課題

論文・専門記述式の添削は、本番を想定しての紙の答案で提出。客観的な指摘・評価を受けて合格答案へブラッシュアップ!



安心のフォロー体制!

■受講相談や学習上の質問なども講師・指導スタッフが丁寧に!



受講相談は、電話、メール、オンライン、LINEのいずれでもOK! 個別カスタマイズコースの選択科目を含むコースの選択方法など、専門指導スタッフが親身に対応します。また、受講後は、マイページの質問フォームから何でも質問できます。学習上の疑問点や勉強の進め方の悩みなど、講師・スタッフが丁寧にお答えします。

■進捗度が一目でわかるマイページ表示と、自分仕様スケジュールの再調整

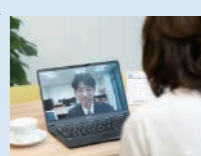
マイページのコンテンツ一覧に、進捗度をスライダーで表示。ペースアップの必要度などが一目でわかる!



自分仕様のスケジュールは、自分のペースに合わせて調整が可能!

■一人ひとりに寄り添った面接カウンセリングで、自分ならではのアピールポイントがわかる!

松村塾代表・吉田和敏講師など面接専門スタッフによるマンツーマンの面接カウンセリングと模擬面接は、受講生の状況に応じて臨機応変なプログラムで対応! カウンセリングでの会話を通じて、自分の内面を言語化する能力もアップ!



お問合せ / 受講相談

EX-STUDY(エクスタディ)に関するお問合せや受講に関するご相談は、以下いずれかの方法でお気軽どうぞ!

① ホームページのお問合せフォーム



<https://ex-study.jp/>

② LINE公式アカウント



@390yxuje

③ メール



exstudy@exia-pub.co.jp

④ お電話



03-5825-4620

(月~金曜日 10:00~17:00(祝日を除く))

